

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策費 [庁舎内新型コロナウイルス感染症対策事務]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	事業番号 18	
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	事業番号 6	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	総務管財課		課	庶務	係	課長名	宮田 智雄	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現					総合計画書 (ページ)	122		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	①市民及び来庁者 ②市役所職員			①市民及び来庁舎の人数 → ②職員の数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
感染症が蔓延しない、衛生的で安全な庁舎			市民、来庁者及び職員からの要望苦情					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
主に下記の対策を実施した。 ・省エネ対策と並行して感染症対策を行うため、二酸化炭素濃度測定器を各階数か所に配布し、基準値を超えたら換気する運用に変更した。 ・食堂及び談話室に黙食を促す掲示をした。 ・庁舎出入口4か所に非接触体温計を設置した。 ・庁舎のトイレの洋式化、蛇口の自動水栓化、照明の自動化を実施した。 ・市民ロビーの椅子と記載台を抗菌化仕様のものにした。 ・庁舎東側入口の押し扉を自動ドアに改修した。 ・コロナ禍の社会情勢に合わせ、リモート会議がどこでもできるよう会議室等にLAN配線工事を実施した。			対策数					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	人	なし	①85,294 ②464	①85,086 ②471		
	成果指標	②の数値	件	なし	9	3		
	目 標	②の目標値	件	なし	0	0		
		目標値設定の考え方						
		衛生的で安全な庁舎にし、市民、来庁者及び職員からの要望・苦情をなくすこと。						
活動指標	③の数値	件	なし	6	8			
3 経費	事業費(実績)		円	0	18,359,987	37,397,870	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円		1,863,987	1,005,870		
		特定財源(国・都・他)	円		16,496,000	36,392,000		
		(うち受益者負担)	円		0	0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人		1.0	1.0		
		所要人数(再任用)	人		0.0	0.0		
		職員人件費(再任用以外)	円		8,380,000	8,250,000		
職員人件費(再任用)	円		0	0				
事業費+人件費		円	0	26,739,987	45,647,870			
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和2年度					
	(2) 環境の変化		・平成31年度末、国内で新型コロナウイルス感染症の発生が初めて確認され、令和2年4月には2か月にわたり緊急事態宣言が発令されるとともに、新しい生活様式が提言され、過去に例を見ない感染症対策を実施することとなった。 ・令和2年度当初は、感染症対策用品が枯渇し、価格の高騰及び発注から納品まで時間を要し、環境整備が困難であったが、7月ごろから感染症対策用品の流通が回復し、市民及び職員からの要望に応え、感染症対策が実施できた。 ・令和3年度は、引き続き感染症対策の消耗品(アルコール、飛沫感染対策用アクリルパネル等)の確保をしつつ、抗菌仕様の椅子・記載台、出入口に設置する置き型体温計等の感染症対策用備品を購入し、庁内の衛生・安全面に向けた環境整備に取り組んだ。 ・感染症対策のガイドラインに準じて、庁舎トイレの洋式化、自動照明、蛇口(自動水栓化)工事を実施した。 ・コロナ禍の社会情勢に合わせ、リモート会議がどこでもできるよう会議室等にLAN配線工事を実施した。					

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策費 [庁舎内新型コロナウイルス感染症対策事務]			
担当部署・課長名	総務管財課	課	庶務係	課長名 宮田 智雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない 取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) ・令和2年度は消耗品費のみであり、一時的な感染症対策はできたものの、継続して使用できる備品の購入や衛生面を充実させる工事を実施することができなかったため、来年度以降、継続した感染症対策を実施していくことが課題である。
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ・継続した感染症対策を実施するため、食堂・談話室の椅子、市民ロビーの椅子・記載台を抗菌仕様のものに更新した。 ・感染症対策ガイドライン等に基づき、庁舎内トイレの洋式化、自動照明化、蛇口の自動水栓化工事を実施した。
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ・引き続き、国や都の感染症対策ガイドラインを注視し、継続した感染症対策を実施していくことが課題である。
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ・令和3年度にトイレの非接触化工事や感染症対策備品の整備が概ね完了したため、今後は便座クリーナーの導入によりトイレの感染症対策強化や、アルコール消毒等基本的な感染症対策を引き続き実施していく。
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ・感染症対策について、他の公共施設の取組等を踏まえ、情報共有をしながら検討していく。